

事業所における自己評価結果

(放課後等デイサービス)

公表： 令和3年 3月 30日

事業所名：放課後等デイサービスみつばち

		項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	1	・日によって利用人数が違うが、雨の日で室内で過ごす時は、密になり適切とは言えない。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	3	3	・個別対応が必要な児童が多数いるため適切でない。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	4		・放デイサービスに合った構造ではないが、バリアフリーにはなっている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	5		・明確なPDCAサイクルではないが、振り返りを行い、改善できるようにしている。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・保護者の意向を全職員に周知し、少しづつだが、改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3		・法人のホームページより閲覧できる。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	3	・本年未実施。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		・今年度は、コロナウイルス感染症の影響で実施してない。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス支援計画を作成しているか	4	2		・保護者との面談や学校との支援計画の共有などをしながら、日々の子供たちの様子を、職員間で話し合い、支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		・職員間で話し合い決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		・利用児に合ったプログラムを検討している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定しているか。	2	5		・個々の課題は決められているが、細やかな設定はもっと必要と思われる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		・下校時間によって、個別活動の日と集団活動の日を設けている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	3		・支援開始前に打ち合わせをしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	2	・その日にはできないため、翌日の支援開始前に振り返りを行っている
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		・日々の記録をもとに、申し送り時や会議等で検証・改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	3		・保護者との面談や学校での様子を聞きながら、日々の様子などを会議で振り返り、計画に反映させている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	2	5		・基本活動の中の地域交流はできていない。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3		・ サービス利用計画は適宜もらっている
	㉑	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切におこなっているか。	6	1		・ 学校へのお迎え時に行っている。また、放課後等デイサービス連絡会に学校の先生方にも参加していただき、事業所への連絡事項等、意見をいただいている。特に健康面は常に確認するようにしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医等と連絡体制を整えているか	5	1	1	・ 医師の意見書等をいただいている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	2	・ 同施設内の児童発達事業所との情報共有はできている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	4	1	・ 必要に応じ行う。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4		・ 研修には参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	・ 活動の一環として、児童館に行くことはあるが、積極的な関わり合いはない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	4		・ 地域自立支援協議会児童部会へ参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		・ 送迎時にその日の様子を伝えている。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		2	4	・ 行えてはいないため、今後検討していきたい。
	㉚	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		・ 契約時に行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	5		・ 関係機関と連携し行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	3	・ 保護者会は開催できていないが、行事等で交流の場を設けている（今年度は新型コロナウイルスの影響で行事は中止）。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		・ 苦情に関しては、早急に対応するようにしている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2		グループの機関紙に、事業所の様子を掲載している。活動の様子は、写真等を保護者に見てもらい、個別に報告している。今年から毎月お便りを配布している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	7			・ 十分注意している。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		・ 絵カードや写真を用いたり、わかりやすい言葉でのコミュニケーションを心掛けている。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	2	・ 事業所としては行っていないが、本体施設と合わせ、祭り等の行事に参加している。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	3	1	・マニュアルはあるが、周知が十分とは言えない。今後、訓練も含め、随時行っていく必要がある。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	3	3		・年に2回は行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	5	1		・法人内研修で定期的実施。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達 支援計画に記載しているか	4	2		・同意をいただき、拘束時間については記録に残している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	2	・医師の指示書はもらっていない。保護者からの情報で対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	1	・会議等で検証している。

○この「事業所における自己評価結果」は、事業所全体で行った自己評価です。